



The service club to the YMCA

# THE Y'S MEN'S CLUB OF TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ  
〒 662-0977 西宮市神楽町  
5-23  
西宮 YMCA 内  
Tel (0798)35-5987



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATION OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

## 宝塚ワイズメンズクラブ 2022年1月会報 第397号

### 主題・標語

**国際会長(IP)** Kim Sanche (Korea)

主題 世界とともにワイズメン Y's Men with the World

スローガン 愛と尊厳で世界を癒やそう Heal the World with Love & Dignity

**アジア太平洋地域会長(AP)** 大野 勉(神戸ポート)

主題 100年を超えて変革しよう Make a difference beyond the 100th

スローガン 健康第一! Be healthy!

**西日本区理事(RD)** 新山兼司(京都トップス)

主題 未来への挑戦 Challenges for the future

スローガン 羽ばたこう! 2022年ワイズ 100周年に向かって

**六甲部長** 大野智恵(神戸ポート)

主題 寄り添い、分かち合い~『三方よしで、みんな笑顔』

Snuggle up and share with you~"Smile on each side"

**宝塚クラブ会長** 福田宏子

主題 健やかに、多くを愛でて、朗らかに Live well, Love much ,Laugh often!

<p>今月のテーマ：エンドメンド基金 EFの意味を学び、国際奉仕団体の一員であることを自覚しよう。 何か感謝、記念を与えられた時に 献金しよう! 国際・交流事業主任 深谷 聡(名古屋)</p>	<p><b>2021~2022</b></p> <p><b>役員</b></p> <p>会長 福田宏子 副会長 小林康男 書記 武田寿子 会計 小林康男 郡家 学 会計監査 加藤光信 吉田 明 担当主事 橋本 唯 メネット連絡 小林貴美子 六甲部Y's 若林 成幸</p>
<p style="text-align: center;"><b>2022年1月例会</b></p> <p>日時：2022年1月12日(水)18:30 場所：宝塚教会 会費：1,500円 ドライバー 鯖尻佳子 武田寿子 開会点鐘 福田宏子会長 ワイズソング 全員 聖書朗読 福田素子 祈 禱 今田和子 ゲスト・ビジター紹介 会長 会食 お 話 宝塚教会 浦上結慈 牧師 「カクレキリストン」</p>	<p><b>1月</b></p> <p>誕生日</p> <p>堀江裕一(12) 武田建(19) 武田寿子(25) 水谷恭子(1) 風早 舞(26) 藤井良三(14)</p>
<p>各委員会報告 YMCA報告 誕生日のお祝い ニコニコファンド 閉会点鐘</p> <p style="text-align: right;">会 長    会 長</p>	<p><b>12月</b></p> <p>実績</p> <p>例会出席者数 82名(ズーム名) 在籍会員数 20名 出席会員数 18(ズーム0名) 出席率 90% メイクアップ(内数) 0名 メネット・コメット・孫メット3名(ズーム0名) ゲスト・ビジター 53名(ズーム0名) 例会充足率 456% アソシエイト会員 3名(ズーム0名)</p> <p>ここにこBOX 2,000円 累 計 24,300円 ファンド(豚 肉他) 12,000円 (真菰茶) 12,750円 累 計 81,420円</p>

## 聖 句

「わたしはアルファでありオメガである。

最初の者にして、最後の者。初めであり、終わりである。」

(ヨハネの黙示録 22:13)

## 随 想

年頭に当って、あえて聖書の終わり、ヨハネの黙示録最終章から言葉を選びました。「イエスこそアルファでありオメガである、初めであり終わりである」と宣言するこの言葉こそ、年頭に聞くにふさわしい言葉に思われるからです。

ヨハネの黙示録は1世紀の終わりごろ、ローマ帝国内の迫害に苦しむ初期キリスト教徒の人々を励ますために書かれたと言われています。いまは確かに悪の力によって苦しめられているが、最後の勝利はイエスによって既に決定しているから、希望を失わずに忍耐しよう、と励ましているわけです。「最初の者にして最後の者」とは、イエスが最終的な勝利者・支配者であることを表しています。

ここには、現実の中から希望を見つけようとするよりも、希望の方から現実を見つめようとする信仰者のあり方がよく現れています。現実の中に希望を見つけようすると、現実が厳しければ厳しいだけ、それは出来なくなってしまい、最後は絶望するしかなくなります。

しかし、信仰者はまず希望を信じ、その希望の方から現実を見つめようとする。このあり方は旧約の預言者も同様で、「預言者は今日から明日を見るのではなく、明日から今日を見る」(シュミット)と表現されます。今日の現実から明日の希望を探すよりも、明日の希望から今日の現実を見るのです。

そうやって明日の希望から見ると、現実は違った様相で見えるようになってくる。そしてなぜか現実そのものも変化し始める。そしてやがては、希望が現実になっていく。恐らくそうやって初期キリスト教徒たちは、過酷なローマ帝国時代を生き抜いたのでしょう。

事の初めにあたって、結果をあれこれ考えて逡巡するより、既に約束されている完成を信じて、決然と目の前の一步を踏み出す。そういう年の初めでありたいと願います。

金田俊郎

2022 年あけましておめでとうございます！！

## 12月例会報告

### 12 月合同クリスマス例会と ONE CHRISTMAS に思う

大阪土佐堀クラブと宝塚クラブの合同クリスマス例会は念願の新宝塚ホテルで開催しようとして・・・8 月に入るや否や打診を開催し始めたものの、最大の難関は予想通り、価格であった。様々な条件を考慮した結果、例年の約 1.4 の価格となった。12 月 11 日、

従来のコロナ禍が収束へ向かい始めたものの、また新たなオミクロン株が蔓延しようとする気配が漂うその谷間、リアルでクリスマス・ランチ、アルコールも可能という好条件の下、クリスマス・メッセージを宝塚教会：浦上結慈牧師より「神様の贈り物」：相手が喜ぶ贈物の大切さを学び、久々のクリスマス・ランチに舌鼓を打ちつつ、友人との話に花が咲き、とかくするうちに、大久保有記氏によるピアノ演奏に会は進んだ。氏は幼少の頃より、ピアノに専念し、アメリカの大学に於いても腕に磨きをかけた。N.Y.近郊のバッファローに赴任の際、合唱団に属していた際の曲が、この 3 月にグラミー賞を獲得した。演奏曲の解説を交えて、バッハ、ショパン、リストの曲を披露し、しばしコロナ禍を離れた別世界へといざなった。

12 月 18 日、コロナ禍による様々な制限を駆使して、2年振りにベガホールで”ONE CHRISTMAS”が開催された。久々の合唱、オーケストラ、独唱、ハンドベル、フラ等が披露され、拍手は鳴り止まず、出演者、聴衆が一体となって、イエス様の誕生を祝い、会場は喜びに包まれ、新しき年への希望と夢と勇気が与えられた！皆様に感謝である。

宝塚クラブ会長 福田宏子

12月 11 日(土)に開催された大阪土佐堀クラブ・宝塚クラブクリスマス合同例会は久しぶりの新しくなった宝塚



ホテルに於いてでした。81 名の参加者でまたクリスマスの雰囲気いっぱいの会場で浦上結慈牧師のクリスマスメッセージも心温まるもので改めてクリスマスの意義を考える機会となりました。ピアノ演奏は大久保有記さんでバッハやリスト、ショパンの曲を弾かれ、その力強くまた繊細な演奏に一同堪能しました。特に F.ショパンポロネーズ第 6 番「英雄」は高校生の時に弾かれた時のことを思い出して感慨深い

ものがありました。またワイズソングや讃美歌も伴奏して頂き感謝感激でした。お食事とても美味しく和やかな雰囲気に包まれ皆様と楽しい交流が出来、楽しんで頂けたのではないかと思います。寒い日ではありましたが、心温かくして帰路についたように思います。



鯖尻佳子

## 12月第2例会報告

12月第2例会は、12月15日(水)1:30～3:30p.m.に門戸荘のララホールで開催された。参加者は、福田会長、小林、若林、多胡、今田、長尾、郡家、福家、鯖尻、青柳、吉田各メンと若林メネットの計12名。議事要旨は次の通り。

### 1) 例会の運営

西公民館が大修理工事のため5月末まで休館につき例会は宝塚教会にて行う。当面の例会予定は次の通り。

- ① 1月例会:1月12日(水)6:30p.m.～8:30p.m. 宝塚教会  
浦上結慈牧師:「隠れキリスタン」、会費:¥1,500(食事付き)
- ② 2月例会:2月9日(水)6:30～8:30p.m. 宝塚教会:マリー秋澤氏、管理栄養士、健康料理研究家
- ③ 3月例会:3月9日(水)6:30p.m.～8:30p.m.宝塚教会  
田村博美氏(あとろえ宝塚、むこがわ学校を主宰、宝塚市創造会議会長)
- ④4月例会:4月13日(水)6:30～8:30p.m. 萬田悠介「和菓子のお話し」(仮題)

\* ①～3月のチラシを作成する

### 2) 各事業報告

- ① 大阪土佐堀クラブと合同クリスマス例会:12月11日(土)11:00a.m.～2:00p.m.  
宝塚ホテル:琥珀の間、参加人数:宝塚クラブ18人、ゲスト・ビジター等54人、大阪土佐堀クラブ10人 合計82人 クリスマス礼拝・祝会・ピアノコンサートで和やかな例会となった。  
礼拝献金 63,210円は日本YMCA 同盟ユース・ファンドに送る。会費収入で賄い得なかった59,100円  
は両クラブで折半負担とする。
- ② 12月18日ベガホールで開催の市民クリスマスの役割分担を確認した。
- ③ 1月22日(土):六甲部合同新年会:須磨温泉臨水亭 16:00p.m.～
- ④ 奈良ワイズメンズクラブ:70+1周年記念例会:2022年2月5日(土)  
希望者は石田まで

### 3) プリテン1月号の寄稿担当を確認した。

### 4) YMCA 報告

西日本区から提案の「SDGs ユースアクションプロジェクト」に対応するためユースを中心に検討することになった。

## ゲストプロフィール

### 浦上結慈

1956 年、愛媛県生まれ。キリスト者の家庭に生まれ、両親が聖書から大変な名前を私に付けた。「神の慈愛を結ぶ者になれ」。完全な名前負けの人生を歩んでいる。高校は新潟県に誕生した創立 5 年目のミッション・スクールである「敬和学園」で寮生活を過ごし、関西に戻って来た。関学神学部大学院を出た後、宇和島(三間兼務)、姫路、大阪、日南、そして宝塚と 5 つの教会を渡り歩く。



音楽が趣味。どうも誤解されているようだが、机の前に向かい座ってする事務仕事は実は大嫌い。人が嫌い。しゃべるのも大嫌い。「だったらなぜ牧師に？」という問いをよく受けるが、それは私が天国に帰ったら、まっさきに神様を捕まえて質問する言葉。洗礼を受けた日を忘れてしまうので、私のメールアドレスにしている。3 人の子どもたちはそれぞれ独立。現在、妻と二人でまじめに暮らしている。

## 市民クリスマス報告

### 市民クリスマス実行委員長 若林成幸

新型コロナ禍、2 年ぶりの開催となった 2021 市民クリスマスは、コロナ感染予防の基本的実施事項のほか、入場者の制限・全席指定席・公演時間の短縮など安全を優先して行い、出演者総勢 106 名(幼稚園児 15 人・小学生 15 人、知的障がいのある子どもと保護者 20 人、大学生 12 人、社会人の老若ボランティア 42 人・プロ 2 人)・お客様 290 名・スタッフとして裏方役のワイズメンクラブ会員等 14 名、総計 410 名の参加がありました。

プログラムは、石田由美子メンの司会のもと、第 1 部「みんなでクリスマスを歌おう」で宝塚厚生幼稚園の児童合唱、ポップン・リンガーズ、関学フラサークル“マハロ”がそれぞれに個性的な演技を披露し、第 2 部「朗読と音楽によるクリスマス物語」では、新人の加悦里子さんの朗読とともに市民クリスマス合唱団、アンサンブル“ダカーポ”、テナー歌手 田中良和氏が出演しました。コンサート終了後、ロビーで行った国際協力募金・災害被災者支援募金では 123,210 円の善意の募金を頂戴致しました。

会計は、多くの方の協力募金で順調な収入が得られたことと、ボランティア出演者の応援や経費圧縮努力で支出が減少した結果、12,706 円の黒字を残すこととなり



ました。実行委員会では益金 12,706 円にクラブ経常会計から幾ばくかを加えて神戸 YMCA の留学生支援募金に捧げたいと思います。皆様のご協力に感謝しつつ報告致します。

## 収 支 決 算 書

収 入	金 額	支 出	金 額
合唱・オケ出演者の協力金 (40 人)	83,200	ベガホール使用料 (予約分含む)	139,110
宝塚教会・甲東教会の協力 募金	53,900	謝礼 (5 件)	110,000
ワイズメンズクラブ会員の 協力募金	61,800	印刷費 (楽譜・プログラム・ チケット)	18,938
ワイズメンズクラブ西日本 区助成金	50,000	練習会場費 (公民館・教会)	16,000
宝塚厚生幼稚園賛助金	50,000	調律費	22,000
宝塚ワイズメンズクラブ拠 出金	70,000	出演者弁当代 (@500×70 人)	35,000
		通信費	5,150
		雑費 (クリスマスグッズ・消 毒剤等)	9,996
		神戸 YMCA へ寄付 (コンサート収支差額)	12,706
合 計	368,900	合 計	368,900



## YMCA ニュース

あけましておめでとうございます。旧年中は、YMCA の諸活動にご理解ご協力を賜りまして感謝いたします。新しい年も、今までと違った形で浮かび上がってきた様々な制限や課題に対して向き合い、また歩み続けていくことになりそうです。YMCA は「みつかる。つながる。よくなっていく。」を合言葉に、今の社会の中でYMCAの使命を果たしていけるように邁進する所存です。

どうか、これからも、ともに歩んでいただければ幸いです。

連絡担当 橋本 唯

新しい年を迎え、いよいよ 2021～22 年度の活動も後期に入ります。つきましては、後期会費の納入をお願いします。なお、前期会費未納の方は、合わせて納入していただくようお願いします。

### (振込先)

三菱 UFJ 銀行 宝塚中山支店 普通預金 4585836  
宝塚ワイズメンズクラブ

会計 小林 康男

### 編集紀行コーナー

あけましておめでとうございます。

昨年はいろいろブリテン原稿をお願いしまして、いつも快く書いていただき、毎月発行出来た事を感謝いたします。また、コロナ禍で ZOOM の活用が必要となり、宝塚クラブは例会をハイブリッドでおこない、自信が持てるようになりました。

本年もよろしくお願ひいたします。

ブリテン担当 長尾 亘

